

北海道立図書館
北方資料参考図書解説目録 7
《 自然科学 》

402	自然科学史	3
440	天文学・450 地学	3
460	生物学・博物学	10
470	植物学	11
480	動物学	16
490	医学・499 薬学	20
	書名索引	26

新収資料紹介(平成16年3月~6月末 受入分)	31
-------------------------	----

北海道立図書館
北方資料参考図書解説目録 7
《自然科学》

凡 例

1 収録範囲

(1) 平成 16 年 5 月末現在、当館北方資料室で所蔵する自然科学分野の図書 169 点を収録。

2 排列

(1) 分類番号順とした。なお、同一請求記号の中は、書名のアルファベット順にした。

3 記載形式

(1) 記述

次の例を基本とし、必要に応じて付加、削除がある。また、継続的な刊行物の出版年については所蔵状況によるものとし、出版年およびページ数と大きさを省略しているものもある。

書名	副書名	巻次・年次	著編者	出版地	出版者	出版年	ページ数	大きさ	請求記号	叢書名
----	-----	-------	-----	-----	-----	-----	------	-----	------	-----

(2) 解題および所蔵状況

必要に応じ解題を付け、継続的な刊行物は北方資料室の所蔵状況についても記した。所蔵状況は次の例のように表わす。

例 巻次・年次の表記形 < 出版年 > +

+は、それ以降の継続受入予定を表わす。

今回の自然科学の分野においては、簡便な動植物図鑑、地域の限定された動植物図鑑類は書誌情報のみとし、解題を省略したものもある。

402 自然科学史

H402.925/KU

道東海岸線総合調査関係文献目録 釧路 釧路市立郷土博物館 1981 36p 26cm

釧路市立郷土博物館（現釧路市立博物館）は、襟裳岬から納沙布岬に至る 350 km について、自然並びに文化財と歴史的背景を明らかにし、地域住民の生活向上の要求に役立てようと 1976 年から 7 か年計画に及ぶ「道東海岸線総合調査」を実施した。これは、その調査の成果も含め、北海道東部に関する主要な文献について目録化したもの。「地形・地質・水質」252 点、「植物」85 点、「動物」203 点、「先史」282 点、「歴史（近世・近代）」403 点を収録する。各々の主題の中の配列は著者の五十音順。

『道東海岸線総合調査報告書』（釧路市立博物館 1984）も所蔵あり。

440 天文学 . 450 地学

H448.9/MO

北海道の地図と当面の地図行政 森山彰著 札幌 札幌法務局 1979 190p 21cm

本道における地籍の明確化のため、各種の基本となる地図の生い立ちについて概説する。巻末に土地連絡（整理）調査・地籍調査実施一覧表（昭和 54 年 1 月現在道庁地籍調査係調）を付す。

H449.1/SA

札幌日出没月出没時刻表—小樽潮汐表— 札幌 札幌管区気象台〔1952-1965〕2冊 26cm

札幌における各日の日出・日入・月出・月入・月齢及び小樽における満潮・干潮の計算値を一覧にしたもの。年刊を合本している。

所蔵：昭和 27 年-30 年,32 年-40 年 < 1952-1965 >

H450.3/HA

市立函館図書館地学関係図書標本目録 岡田健蔵編輯 函館 市立函館図書館 1942 230p 図版 22cm

市立函館図書館が所蔵する地学及び鉱業・鉱山関係の図書 776 点及び標本資料 958 点の目録。

図書については郷土資料と一般図書に大別し、日本十進分類法によって分類、その中を和書・洋書それぞれ書名順に配列。書名索引及び著者名索引を付す。

標本資料については「鉱物・鉱石、冶金及び工業製品之部」「岩石・石材之部」「古生物之部」に大別。総索引は、学名・英名も混合し、アルファベット順に配列。

H450.3/HO

北海道地質学に関する文献目録 北海道地質調査会編輯 札幌 北海道地質調査会 1936 91,132, 118p 27cm 『北海道地質調査会報』第 4～6 号別刷

道内の地質学に関する文献を、著者別、部門別、地方別に構成したもの。編纂にあたっては、北海道帝国大学理学部地質学鉱物学教室の協力を得て、学術論文を網羅している。

H450.9/KA

日本の自然景観 北海道版 環境庁編 東京 大蔵省印刷局 1989 1113p 26cm

第 3 回自然環境保全基礎調査（緑の国勢調査）のうち、自然景観資源調査の報告書。

火山、噴泉、峡谷・渓谷、滝、湿原、砂浜・磯浜、湖沼等 1549 か所の調査結果（個票）を収録。自然景観の骨格をなす地形・地質及び自然景観として認識される自然現象を対象とし、それらの位置、特性、眺望性、利用の現状、保護の現状等について記述している。

H451.66/NA

雪崩文献目録 第1集(和文篇)〔札幌〕 自然災害科学北海道地区資料センター室 1977 36p 26cm
1923年から1976年までの844点を収録。学術的なものに限らず、雪崩に関係するものはできるだけ広汎にわたって集められている。「なだれ現象」「なだれ災害」「なだれ対策」「なだれ一般」に大別し、さらに20の小項目に分類。
第2集以降は発行されていない。

H451.66/NI

雪国情報資料集 東京 日本システム開発研究所 4冊 30cm
民間の克雪利雪新技術、中央及び地方の雪対策施策、都道府県別情報等の新聞切り抜き帳。1990までは雪研究機関や雪専門家の紹介も掲載している。
所蔵：1987,1988,1990,1992<1988-1992>

H451.66/Y

遊雪事典 国土庁地方振興局編集 雪を考える会著 東京 国土庁 1995 111p 21cm
雪についての疑問に答え、楽しい雪の遊びを紹介したもの。雪や氷のことなら何でも教えてくれる雪氷学の専門家、Dr.スノウの案内により、子どもでも理解できる内容となっている。「雪と遊ぼう!」「雪や寒さでカルチャる」「食べる-飲む-語らう」「ウインターキャンプ」「ウインター・スポーツ」「ネイチャー・ウォッチング」「雪と寒さのサイエンス」「冬とからだのしくみ」で構成され、主要章末尾に参考文献の紹介もあり。

H451.69/HO

北海道地区降雨量測定表 北海道農地開拓部土地改良課〔編〕 札幌 北海道 1955-1964 3冊 26cm
道内各観測所の昭和6年から36年までの累積表。
〔1964〕の書名：『北海道の降雨量表』
所蔵：〔1955〕,〔1960〕,〔1964〕<1955 1964>

H451.69/HO

北海道の大雨資料 日本気象協会北海道本部〔編〕〔札幌〕 北海道河川課 1970- 14冊 26cm
1960年から不定期に発行してきた『北海道における大雨資料』に新しい資料を追加し、この第5編を編集したのに始まり、ほぼ5年おきに発行を続けている。
最新版の第10編は「記録編」「確率雨量編」「欠測一覧表」の3分冊。支庁別に大別し、各観測所の観測開始年からのデータを収録する。
第4編までの書名：**北海道における大雨資料**
第10編からの編者：日本気象協会北海道支社
第6編からの発行者：北海道土木協会
所蔵：第5-10編<1970-2001>+

H451.69/NI

降雨に関する資料 日本気象協会北海道本部編集 札幌 北海道農業土木協会 1992 2冊 26cm
「確率降雨編」「資料編」の2分冊。道営土地改良事業を施工する場合の基礎資料。
資料編は、各支庁管内に大別し、観測開始から昭和63年までの年最大日雨量順位表と年最大時間雨量順位表を掲載している。

H451.69/NI

雨量・水位・流量年表 気象協会北海道本部編集 札幌 北海道土木部河川課 1969 33冊 26cm

各土木現業所管内ごとに、各年の雨量・水位・流量の観測結果を収録する。また、累年の平均値、極値も掲載。

昭和 44 年からの編者：日本気象協会北海道本部

平成 10 年からの編者：日本気象協会北海道支社

昭和 44 年からの出版者：北海道土木協会

所蔵：昭和 42,44-63,平成 1-12 < 1969-2003 > +

H451.9/HO

北海道のアメダス統計 1992 年版 札幌管区気象台編集 札幌 日本気象協会北海道本部 1993
2 冊 30cm

「1 準平年値・累年値」「2 日別平滑準平年値・極値順位」の 2 分冊。1979 年から 1990 年までの地域気象観測システム（アメダス）の観測数値を掲載。札幌管区気象台が一般向けに、より利用しやすく構成したもの。

「1 準平年値・累年値」は『北海道のアメダス統計（北海道の気候 1991 年版別冊）』（札幌管区気象台 1993）と同内容。

H451.9/NI

北海道の暦と潮汐 札幌 日本気象協会北海道本部

「道央道南」「道北道東」の 2 分冊。各気象官署の位置による太陽と月の出没時刻を掲載。12 月に翌年の数値をまとめ、発行する。計算値のため、異常気象などの影響は考慮されていない。

所蔵：1987,1988,1990-1993,1997-2004 年 < 1986-2003 > +

H451.91/HO

北海道各測候所累年気象表 札幌 北海道 1918 382p 26cm

明治 22 年から大正 5 年までの道内各測候所の観測記録。気温、気圧、湿度、降水量、風速、雲量、日照時数を掲載している。

H451.91/HO

北海道気象報文

道内の各測候所の気象観測表。観測開始からの記録を掲載する。各巻については次のとおり。

- 1 **札幌之部** 札幌測候所 1894 102p 26cm：明治 9～26 年
- 2 **函館之部** 函館一等測候所 1897 109p 26cm：明治 6～28 年
- 3 **根室之部** 根室一等測候所 1897 103p 26cm：明治 13～27 年
- 4 **寿都之部** 寿都二等測候所 1898 67p 26cm：明治 7～29 年
- 5 **釧路之部** 釧路二等測候所 1898 40,59p 26cm：明治 23～29 年
- 6 **網走之部** 北海道庁 1899 59,58p 26cm：明治 23～30 年
- 7 **襟裳之部・宗谷之部・留萌測候所・増毛測候所** 北海道庁 1899 1 冊 26cm
(1) 襟裳之部：明治 20～29 年
(2) 宗谷之部：明治 20～29 年
(3) 留萌測候所：明治 11～13 年（明治 13 年廃止）
(4) 増毛測候所：明治 14～18 年（明治 18 年廃止）
- 8 **【全道之部】** 札幌区 北海道庁 1900 154,39p 26cm：各測候所の観測開始～明治 31 年
附録：明治 32 年 8 月の利尻山頂気象観測記

H451.91/HO

北海道気象年報 札幌 北海道庁 29 冊

各年の各観測所の気象表を掲載する。明治 29,39,40,大正 7,14,昭和 5-12 年についてはマイクロフィルム版で所蔵。

自昭和 13 年至昭和 24 年の発行所：札幌管区气象台
所蔵：明治 29,31-44,大正 1-15,昭和 2,4-24 年 < 1897-1950 >

H451.91/NI

気象年報 札幌 気象協会北海道支部 32 冊

「**北海道の気象**」(月刊)特別号として年 1 回発行。各観測所の気象表、気象図を掲載。「北海道の気象」と共に、平成 11 年以降は札幌管区气象台のホームページ (<http://www.sapporo-jma.go.jp>) での発表に代えられた。昭和 43 年からの発行者：日本気象協会北海道本部
所蔵：昭和 28-38,43,44,46,47,49-51,60-63,平成 1-10 年 < 1957-1999 >

H451.91/SA

北海道の気候 1991 年版 札幌管区气象台編集 札幌 日本気象協会北海道本部 1992 359p 30cm
1953 年の発行以来、ほぼ 10 年ごとに、各地の平年値、各年の気象統計等、数値を改めて発行されている。「気象資料」「気象災害年表」「気候図」で構成される。本書のほかに、新版(1964)、改訂版(1973)、最新版(1983)がある。

H451.91/SA

目で見る北海道の気候 [札幌] 札幌管区气象台 1968 序 図版 67 枚 26×36cm ルーズリーフ
『**北海道の気候**』の図解判を意図して作成された。明治 34 年から昭和 42 年までの各年の気温、降水量、日照時間を図で表している。

H451.9131/TO

十勝気象二十年報 十勝測候所編 札幌 北海道庁 1917 表 162p 30cm

明治 27 年より大正 2 年に至る十勝測候所における気象観測の成績を編さんしたもの。内容は、気圧、気温、水蒸気張力、温度、降水、日数、雲量、雲向、風速度、風向、日照時間、季節、雑表にまとめる。

H451.9141/HO

上川気象二十年報 札幌 北海道 1913 149p 31cm

明治 22 年から明治 41 年にいたる気圧、気温、降水、温度、風速度、風向、雲量、雲向、日照時数、雑表にまとめる。

H451.9151/HO

幌加内町に於ける気象観測の結果について 幌加内気象観測所編 幌加内町(空知) 幌加内気象観所 1960 139p 25cm

当観測所が昭和 26 年岩見沢測候所幌加内気象観測所として発足して以来の数値をまとめたもの。自昭和 27 年 1 月至昭和 34 年。参考に日照表(母子里観測所)、新聞天気図の見方あり

H451.9156/NO

野幌試験地気象観測資料 札幌 農林省林業試験場北海道支場 1972 479p 26cm

本報告は昭和 28 年から 43 年中、林業試験場北海道支場野幌試験地において施行した気象観測の成績をとりまとめたもの。

H451.9165/MU

室蘭気象 30 年報 室蘭測候所編 室蘭 室蘭気象科学協会 1955 160p 26cm 謄写刷

大正 12 年から昭和 27 年の 30 年にわたり、管内各地帯における気象調査の結果をまとめたもの。
室蘭市を中心とした胆振地方の気象、火山、地震に関する資料を集録。

H451.9191/KA

樺太気象概報 大泊（樺太）樺太庁測候所 謄写刷

大泊、真岡、落合、敷香の 4 地域の気温・風・降水等の概報、および各観測所における気象観測
を記録する。「樺太気象概況」の改題、年次継承。

所蔵：大正 6,7,昭和 4-12 年 < 1917-1938 >

H451.9191/KA

樺太気象概況 大泊（樺太）樺太庁観測所 6 冊

所蔵：大正 13-15、昭和 2-3 年 < 1925~1929 >

H451.9191/KA

樺太気象表 大泊（樺太）樺太庁測候所 14 冊

所蔵：大正 5-15、昭和 2-3 年 < 1918-1929 >

H451.9191/KA

樺太気候一斑 大泊（樺太）樺太庁観測所 1921 49,13p 26cm

樺太南部の気候と島内特異の現象を観測創始以来 15 ヶ年間の成績を示す。

H4511.919/KA

樺太気象年報 大泊（樺太） 樺太庁観測所 4 冊

「樺太気象表」の改題、年次継承

所蔵：昭和 4-7 年 < 1930-1933 >

H451.9191/KA

樺太気象年報 明治 40 年 大泊（樺太）樺太庁測候所 1920 19p 31cm

H451.9191/KA

樺太気象累年報 大泊（樺太）樺太庁観測所 1936 306p 31cm

創立以来の樺太各観測所における明治 39 年から昭和 10 年に至る気象観測の成績を編纂したもの。

H451.9191/KA

気象十年報（大泊之部） 大泊（樺太）樺太庁観測所 1919 64p 30cm

明治 39 年より大正 4 年に至る 10 ヶ年間大泊における観測の成績を編さん。

H451.9191/KA

観象便覧 大泊（樺太）樺太庁測候所 1916 47p 21cm 謄写刷

大泊、真岡、落合、敷香各測候所の大正 5 年の気象表。

H451.98/HO

災害記録 札幌 北海道総務部災害消防課 26 冊

各当年度に発生した気象災害の記録。平成 12・13 年版には過去 10 年間における主要災害
一覧表あり。

所蔵：昭和 36,37/38,39/40,41,42,43,44,45,46,47,48/49,50,51/52,53/54,55/56,57/58,59/60,61/62,63/
平成 1, 2/3,4/5,6/7,8/9,10/11,12/13 年 < 1963-2003 > +

H451.98/SA

北海道における異常気象・災害年表 札幌管区气象台編 札幌 札幌管区气象台 1979 240p 30cm

気象・地象・水象などに起因する災害や異常気象を出来る限り府県予報区別（支庁別）に記述。分離の困難なものは「全道的」と記述。1868（慶応）以前については、古文書・伝記などによることが多いためこれらは一括して記載。別表1に「異常気象等、報告の沿革」、別表2に「参考文献名」を記す。

H452.5/HO

波浪観測台帖 その1 札幌 北海道開発局港湾部 1967 760p 25cm

昭和32年度から昭和37年度までの観測資料。岩内港、余市港、小樽港、石狩港、留萌港、羽幌港、天塩港、鬼脇港、杓形港について集計。

H452.93/HO

北海道の湖沼 札幌 北海道公害防止研究所 1990 445p 26cm

天然湖を主体に94の湖沼について、水質、底質、水棲生物など、昭和45年以来の調査結果をまとめる。概説、総論、各論に分け、各論は各支庁ごとに記述。巻末に参考文献一覧あり。

H452.93/HO

湖沼調査報告書 第2回自然環境保全基礎調査 札幌 北海道 1980 442p 26cm

環境庁委託調査。調査結果の概要、調査対象湖沼位置図、湖沼別調査結果（湖沼概要調査、透明度調査、湖沼改変調査、魚類調査）を記載。

H452.93/HO

湖沼調査報告書 北海道版 第4回自然環境保全基礎調査 東京 環境庁 1993 636、38p 26cm

調査結果の概要、調査対象外天然湖沼一覧表（97湖沼）、湖沼別調査結果（128湖沼）を収める。巻末に各湖沼の状況写真あり。

H452.95/C

地下水の水質測定結果 北海道保健環境部環境対策課編 札幌 北海道保健環境部 13冊

水質汚濁防止法第16条第1項の規定により、北海道知事が作成した地下水の水質測定計画に基づき、北海道、北海道開発局、札幌市、函館市、旭川市がそれぞれ実施した地下水の水質結果をとりまとめたもの。

所蔵：平成2-14年度<1992-2004>+

H452.95/K0

全国地下水（深井戸）資料台帳 北海道編〔東京〕経済企画庁総合開発局国土調査課 1962

583p 27cm 付：地下水区図1枚

本台帳は昭和55年度に調査・収集した北海道地域の深井戸資料を整理、とりまとめたもの。

北海道地域の深井戸資料については、昭和37年4月以降に掘られた深度30m以上の深井戸を対象にし、1601箇所を集録。従来、地下水（深井戸）に関する個々の資料は、その資料が深井戸掘削工事の結果採取された地質断面に関する記録であるため、個々の掘削会社、深井戸所有者、その他大学、研究所等に分散保存され一般に利用される機会が少なかったため、本書はこれらを集大成した。

H453.3/HO

北海道地震・火山年報 札幌 札幌管区气象台 7冊 30cm

「地震の部」には、北海道地域における地震の発生状況および北海道内の火山活動状況を年ごとにまとめ、「火山の部」には、常時観測火山について1年間の活動概況、観測結果、発表された火山情報を各火山ごとに掲載。常時観測火山以外（6火山）の火山についても、活動状況に応じて必要な資料等を掲載。常時観測火山とは、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、駒ヶ岳等の5火山。
所蔵：1990-1996年<1991-1997>

H453.3/HO

北海道の地震活動 札幌 札幌管区气象台 1985 292p 30cm (地震津波防災資料(1))

この報告は1611~1983の北海道における地震活動をまとめたもの。本書は、被害地震の概要、内陸地震(浅い地震)の支庁別活動状況、北海道付近の地震活動図、有感地震の資料(回数、震度、震源要素)の4章に分けて編集。

H453.4/SA

北海道の地震津波 札幌 札幌管区气象台 1986 189p 30cm (地震津波防災資料(2))

北海道へ来襲した地震津波の概要、北海道へ来襲した地震津波資料(地域別)、沿岸の気象官署ごとの津波逆伝播図、津波予報(解説)の項目にわたる。「北海道の地震活動」に続くもので、有史以来の北海道の地震、津波に関する貴重な資料や記録がこの2冊で完結。

H453.9/HO

北海道地熱・温泉ボーリング井データ集 札幌 北海道立地下資源調査所

北海道全域でなされた地熱・温泉に関わるボーリング井の位置及び掘さくデータについて北海道立地下資源調査所で把握したものを収録。採録の大正は、深度30m以上の現在使用されてるボーリング井のほか、未利用および廃井とされているボーリング井、地熱探査および石油関連の調査井も含まれる。別冊に「索引図」あり。

所蔵：1990,1991/1995,1996/2000<1991 2001>

H453.9/HO

北海道温泉調査報告〔札幌〕 北海道衛生部 1965-1978 3冊 26cm

道央編、道南編・道東編、及び昭和53年刊の3冊あり。道央編には、洞爺湖温泉、定山溪温泉、登別温泉、層雲峡温泉、湯駒別及び天人峡温泉、ニセコ温泉群の昭和30年から昭和37年までの調査、道南編・道東編には、湯の川温泉、谷地頭温泉、糠平温泉、十勝川温泉、阿寒湖畔温泉、弟子屈温泉、温根湯温泉などの昭和30年から昭和38年までの調査、昭和53年刊には、十勝川温泉、濁川温泉得、登別温泉、白老町地域の昭和46年から昭和50年までの調査の各報告書。

H453.9/HO

北海道市町村の地熱・温泉ボーリング 地域エネルギー開発利用施設整備事業 札幌 北海道立地下資源調査所 1995 256p 30cm

昭和55年度~平成5年度までに地域エネルギー開発利用施設整備事業で掘削された地熱・温泉井、天然ガス井の泉源状況と利用状況を収録。編集内容は、各市町村から提出されたボーリング報告書による。巻末に「市町村ボーリング位置図」あり。

H453.9/O

温泉実務必携 札幌 北海道保健環境部薬務課 1973 223p 26cm

保健所の温泉に関する事務の円滑な運用を図るために作成された。事務処理編、通知編、法令編、技術編、質疑応答編、各種様式編にわけて記述。

H455.85/HO

地下水位地盤沈下観測記録 札幌 北海道立地下資源調査所 24冊

札幌市北部~石狩地区の地下水位の観測記録。観測井位置図、観測井柱状図、観測井諸元、観測井水位・沈下量表、経年変化図等を示す。平成11年度から発行所の名称・北海道立地下資源調査所。所蔵：昭和46/50、51/52、53/54、55-57、58/59、60-63、平成1、2/3、4-14年度

<1976 2003> +

H455.86/HO

北海道の地すべり地形データベース 山岸宏光〔ほか〕編著 札幌 北海道大学図書刊行会 1997

313p 図版23p 27×37cm 監修：地すべり学会北海道支部 付属資料：CD-ROM(1枚12cm)

『北海道の地すべり地形—分布図とその解説』（1993刊）の姉妹編。すべての地すべり地形の行政区分・規模・標高・滑動方向などのデータ、滑落崖と基盤の地質情報、指定地すべりとの関連、森林区分等のデータをすべて表示。これらの数値データを使用して、北海道の地すべり地形の特徴を示すいくつかのデータ解析例も紹介。

H459.2/HO

北海道鉱物誌 原田準平 針谷宥〔著〕 札幌 北海道立地下資源調査所 1984 327p 27cm

旧版『北海道鉱物誌』（北海道地質調査会報告第7号）H450.5-Ho-7の改訂版。旧版は124種集録。本書では390種を集録しているが、中には未発表資料、鉱物名未解決のものも含まれている。北海道産鉱物の種類、産地、産状とその性質を記述。記載鉱物名索引、英名索引あり。

460 生物学・博物学

H460/SU

「すぐれた自然地域」自然環境調査報告書 北海道編 札幌 北海道 1992-1995 5冊

平成元年に作成された「北海道自然環境保全指針」により、166箇所の「すぐれた自然地域」が抽出され、平成2年度から現状の再確認のため行われた調査をまとめたもの。

「別寒辺牛湿原 別当賀川下流域」、「道南圏域、道央圏域」、「道北圏域 17 地域、道央圏域 2 地域」、「道東圏域（平野・海岸部）」、「大雪山・日勝圏域」の5分冊。

H460.3/HI

北海道海辺の生きもの 稗田一俊 高橋誼共著 札幌 北海道新聞社 1986 294p 19cm

動物（カイメン動物～セキツイ動物）168種と植物（海藻と海産種子植物）104種を掲載した生態写真を主とした図鑑。

そのほとんどは、磯遊びのできる北海道沿岸の潮間帯（満潮のとき水面下にかくれ、干潮のときに露出する海底）で撮影したもので、一部は潮下帯（常時、水面下にある海底）で撮影されている。カラー。巻末に索引あり。

H460.3/HO

北海道の自然環境に関する主要文献目録 1 植生編〔札幌〕 北海道生活環境部自然保護課 1978 41p 26cm

主として1950年以降の文献を、「北海道全般を対象とした文献」と道南地方、道央地方、道央山岳地方、道東地方、道北地方で構成されている「道内の各地方を対象とした文献」の2つに分けている。

H460.3/HO

北海道の自然環境に関する主要文献目録 2 動物編〔札幌〕 北海道生活環境部自然保護課 1979 67p 26cm

鳥類、哺乳類、魚類及び無セキツイ動物（昆虫は除く）、淡水・汽水性の淡水魚類の文献を集録。鳥類、魚類は地域別、哺乳類、無セキツイ動物は種類別に排列されている。

H462.1/HO

北海道の希少野生生物 - 北海道レッドデータブック 2001 - 北海道環境生活部環境室自然環境課編 札幌 北海道 2001 309p 30cm

北海道版のレッドデータブックとして、道内に生息・生育する野生生物のうち、植物（シダ植物、裸子植物、被子植物 2250 種、621 品種・変種）、哺乳類 62 種、鳥類 405 種、両生類・爬虫類 24 種、魚類（淡水・汽水、遡上魚 71 種 1 亜種）、昆虫（11241 種、59 亜種）について、公表したもの。「北海道レッドデータブックの作成について」、「希少な野生生物の選定について」、「選定

種の解説」、「北海道の希少野生動植物の保護について」の章に分かれている。付録として、和名索引（五十音順）、学名索引（アルファベット順）あり。

既に2001年3月に、「北海道レッドリスト」として昆虫を除く分類群の種について、選定作業に基づきリストアップされた種名等が公表されており、これに昆虫の選定結果を含めて、種の生息・生育情報等を加えている。

H462.192/NI

北千島生物相 北千島学術調査隊報告 東京 日本生物地理学会 1934 384p 図版 地図 23cm

「日本生物地理学会会報」第4巻第1号～第4号を合冊したもの。

大阪毎日・東京日日両新聞社の後援の下に、昭和6年7月～8月にかけて行った調査をまとめた。

北千島産地衣類目録、北千島海藻標品目録あり。北千島に関する文献：p366～384

470 植物学

H470.3/D

道南の野の花 玉木忠撮影 工藤光信編・解説 函館 玉木如子 1993 108p(主に図版) 21×22cm

渡島管内の中学校長をされた故玉木忠先生が小中学生のために、折にふれて撮影した松前や函館近郊の花318種を収めてある。カラー。「双子葉植物・合弁花類」、「双子葉植物・離弁花類」、「単子葉植物」に分類。巻末に花名の索引あり。

H470.3/HO

北海道帰化植物便覧 2000年版 五十嵐博編著 札幌 北海道野生植物研究所 2001 195p 図版 15p 30cm

北海道から報告のある帰化気化植物について、初確認者や初報告者を確認するためにまとめたもの。「帰化植物とは」、「北海道における研究史」、「北海道での帰化植物の動向」、「本書について」、「(仮称)の整理」、「北海道帰化植物・逸出植物目録」の章に分かれている。

北海道帰化植物・逸出植物目録には、逸出種を含めて595種(分類群)が記載されている。

巻末に参考文献、科索引、学名索引、和名索引あり。

H470.3/I

環境調査・アセスメントのための北海道高等植物目録 1～4 伊藤浩司〔ほか〕編 札幌 たくぎん総合研究所 1985-1994 27cm 4冊 背の書名：北海道高等植物目録

北海道に産する(または産出が報告されている)高等植物(シダ植物・裸子植物・被子植物)について、一般的にポプュラリティーの高い原色図鑑類での植物名を基準に、同一植物とされている植物に対して付けられた学名や和名の異(別)名を採録したもの。「シダ植物・裸子植物」、「単子葉植物」、「離弁花植物」、「合弁花植物」の4分冊。各巻末に参考文献・参考資料、学名索引、和名索引あり。

H470.3/SH

植物名一覧 松浦武四郎翁著作より 和名・漢名・アイヌ名 秋葉実編 札幌 北海道出版企画センター 1997 209p 21cm

松浦武四郎著作の植物名を摘出し、「原文和名漢名」、「概ね漢名」、「漢名の音読み 和名・アイヌ名」、「概ね和名漢字」、「読み アイヌ名 異称など」、「備考」の科目別に行っている。

「樹木の部」と「野草・水草の部」がある。五十音順。巻末に漢名・異名索引あり。

H470.3/SU

北限の花アツ島再訪 杉山吉良著 東京 文化出版局 1979 113p 22cm

アッツ島は、アリューシャン列島西端に位置し太平洋戦争の激戦地としても記憶されている。その戦争に従軍写真家として参戦していた著者が、36年ぶりに島を再訪し花の写真ばかりを撮った写真集である。本文は品種等で系統だてた図鑑の編集ではないが、巻末に和名索引があり、簡単な花の特色も書かれている。

H470.38/G

釧路地方の植物写真図鑑 上編 合田勇太郎著 釧路 藤田印刷(印刷)1973 148p 図版 19cm
“足もとを観る植物図鑑”ともいべきもので、春採湖周辺・釧路市近郊を中心とした220種の分類図鑑。巻末に植物名索引あり。

H470.38/G

釧路地方の植物写真図鑑 中編 合田勇太郎著 釧路 藤田印刷(印刷)1975 174p 図版 19cm
単に釧路地方だけでなく、道東・北海道全域に適用できる。370種を紹介。巻末に植物名索引あり。後編は刊行されず、「後編」としての色彩をもった『釧路地方の植物総説』が1981年に発行された。

H470.38/HA

北海道植物図鑑 上、中、下 原松次著 室蘭 噴火湾社 1981-1985 19cm 3冊

H470.38/HO

北海道樹木図鑑 新版 佐藤孝夫著 札幌 亜璃西社 2002 303p 21cm (Alice field library)
北海道内で見られる樹木それぞれの、葉、冬芽、花、果実、樹形、樹皮などを写真で紹介したもの。北海道に自生する樹種と、庭や公園などに植えられている導入樹種を合わせて456種類(変種、品種、雑種を含む)について解説したほか、関連する変種や品種、園芸品種、雑種など72種類の写真を掲載。カラー。巻末に和名索引、学名索引、参考文献あり。

H470.38/HO

北海道の樹木図鑑 第11回全国育樹祭記念植えた夢つないだ育てて森づくり 北海道国土緑化推進委員会/編 札幌 北海道国土緑化推進委員会 1987 331p(主に図版)19cm
第11回全国育樹祭を記念して発刊された。北海道に自生する樹木を中心に、外来の造林樹木や庭園などに植えられる移入樹木も含めて278種掲載。また、54種の類似種や変種・品種を説明に加えてある。
各ページの下端に、その種の花期、花色、花序(花のならびかた)、葉序(葉のつきかた)、生活型(落葉、常緑などの別)、移入(道内に自生しない樹種)が一目で解るように色分けで表わしてある。巻末に学名索引、和名索引あり。「北海道の森林植物図鑑」(樹木編)(昭和51年刊)の再版。

H470.38/HO

北方植物生態図鑑 札幌 北海道生物教育会 1975 189p 27cm

野外で植物の生活を観察しながら使用することを主眼に、植物を分類体系に従って配列することをせずに、その植物を主として生育している場所の生態的特徴により大別し、更に同じ生育環境に見られる植物同志がまとまるように配列。

また、さまざまな植物群落の景観写真を取り入れて、その植物の生育場所の景観的特徴を視覚的にとらえやすいように工夫し、植物の芽生えや地下部などを図解して、いろいろな生育段階の植物でも調べることができるように配慮されている。

本書は、同協会が取り組んでいる北海道における生物教材開拓の仕事の一環として企画されたもので、小・中学校や高等学校における植物の野外観察の手引きとして役立つように工夫されている。類似植物検索:P155~179、巻末に、掲載植物分類表、和名・俗名索引あり。

H470.38/HO

北海道植物図譜 滝田謙讓著 釧路 滝田謙讓 2001 1452p 26cm

北海道本島に生育するシダ植物・種子植物を対象として収録している。原則として島に生育する植物は採集していないが、1部礼文島、利尻島及び奥尻島の植物も含まれる。また、野生植物を原則として収録しているが、街路樹や公園樹等で広く山野に逸出し野生化している種に就いても収録している。植物の全体図は特に断りのない限り実物大で描かれている。巻末に参考文献、Index、和名索引あり。

H470.38/KU

図解 北海道の野草ハンドブック 桑原義晴著 札幌 らいらっく書房 1983 図版 220p 18cm

北海道の山野に普通に自生している植物をその生育環境別に「低地」「山地」「林地」「海浜」「湿原」の5群に分け、さらに各章内で分類学上の科別に配列している。巻末に和名索引、参考文献あり。

H470.38/MI

ミニ雑草図鑑 雑草の見分けかた 広田伸七編著 第2版 札幌 北海道農業改良普及協会 1996

190p 21cm

耕地・樹園地はもとより、畦畔・水路・空き地や道路などに普通に見られる雑草 477種を掲載。

主要雑草については、植物の生育段階の姿を写真で示している。カラー。巻末に学名索引(INDEX)、和名索引あり。

H470.38/SA

新十津川の花 佐藤昭三編 新十津川町(空知) 新十津川町教育委員会 1990 128p(主に図版)

19cm

H470.38/TA

東北道の植物 滝田謙讓著 釧路 カトウ書館 1987 1116p 27cm 参考文献:p1115~1116

H470.38/TA

北海道の植物 野の花 上、下 谷口弘一編 三上日出夫編 札幌 北海道新聞社 1989 19cm 2冊 「北海道植物教材図鑑」の改題新版

H470.38/TA

北海道の植物 続 谷口 弘一編 三上日出夫編 増補改訂版 札幌 北海道新聞社 1999 383p

19cm 続の副書名:野の花・山の花

H470.38/TE

子どものための手稲山植物図鑑 札幌市立手稲中央小学校手稲山植物図鑑編集グループ編 札幌 手稲中央小学校開校100周年記念事業協賛会 1984 162p 19cm

H470.38/TS

北海道の樹 辻井達一〔ほか〕著 新版 札幌 北海道大学図書刊行会 1992 319p 19cm

北海道に自生するものを主とし、庭園・街路や植林に用いられている種類を含めて342種の樹木を収録。樹木は葉の形により7つに分け、「針のような葉」「細長い葉」「木の葉形の葉」「円い葉」「卵形の葉」「ハート形の葉」「手のひら形の葉」「羽のような葉」の順に配列している。カラー。巻末に参考図書、和名索引あり。

H470.38/U

北海道花の散歩道 梅沢俊著 改訂版 札幌 北海タイムス社 1992 192p 19cm

H470.38/U

続北海道花の散歩道 梅沢俊著 改訂版 札幌 北海タイムス社 1992 224p 19cm

H470.38/W
稚内市周辺の草花図鑑 稚内市立教育研究所 / 編 稚内 稚内市立教育研究所 1970 64p 図版
18cm

H470.76/O
帯広市野草園の花 帯広 帯広市野草園運営委員会 1988 153p 19cm
参考文献：p152

H471.1/TA
北海道石狩国野幌森林の植物学的研究 館脇操著 五十嵐恒夫著 札幌 札幌営林局 1973 355p
26cm 付図：野幌林相図(1枚)
北海道開道百年および野幌自然休養林の指定を契機として、植物群落、菌類、土壌等の面から総合的に調査を行い、野幌国有林の現状を明らかにするために、札幌営林局が昭和45年から3か年にわたり、北海道大学農学部演習林五十嵐恒夫助教授らに調査を委託した調査結果をまとめたもの。
高等植物目録、野幌森林のきのこ目録、樹病目録あり。

H471.72/HA
北海道の高山植物 原秀雄編 東京 創土社 1987 429p(図版共)33cm
北海道の高山植物についてその原色写真を集めたもの。
なかには高山植物でない、より低地の植物まで載せている部分があるが、これは北海道に自生の植物の中から、高山植物でないものでも、特徴のあるものを紹介する意味でさし加えられている。
巻末に和名索引、学名索引あり。

H472.11/HO
北海道山の花図鑑 利尻島・礼文島 梅沢俊著 札幌 北海道新聞社 1997 253p 19cm

H472.11/HO
北海道山の花図鑑 大雪山 梅沢俊著 札幌 北海道新聞社 1996 249p 19cm

H472.153/HO
北海道山の花図鑑 夕張山地・日高山脈 梅沢俊著 札幌 北海道新聞社 2004 239p 19cm

H472.1561/HO
北海道山の花図鑑 藻岩・円山・八剣山 梅沢俊著 札幌 北海道新聞社 1994 217p 19cm

H472.21.1617/HO
北海道山の花図鑑 アポイ岳・様似山道ピンネシリ 梅沢俊著 札幌 北海道新聞社 1997 237p
19cm

H472.1/MI
日本植生誌〔9〕 宮脇昭編著 東京 至文堂 1988 563p 27cm 付(別冊20枚)：付表 付(地図6枚袋入)：植生図 北海道
海岸、砂丘、塩沼植生から段丘、台地、丘陵、各河川流域、沖積地、さらに大雪山、日高山系をはじめ北海道の屋根といわれる石狩、天塩、阿寒、知床の各山地、山脈の主な高山まで北海道のほぼ全域にわたって実施した広域的な現地植生調査をまとめたもの。
また、植生図の作成もできるだけ現地調査を基礎に植生図原図を作成し、さらに必要に応じて空中写真、今までに発表された文献資料も十分参考にしながら総合的にまとめられている。
巻頭に口絵目次、表目次、巻末に引用文献あり。

H472.1/NA
北海道石狩国大雪山植物調査報告書 日高国様似郡アポイ山の植物調査報告書 中井猛之進著 東京
文部省 1930 80, 80p 図版 地図 26cm (天然記念物調査報告植物之部 第12輯)

H472.1562/R
酪農学園の自然 植物篇 改訂版 野生植物 野坂志朗著 水野直治著 江別 酪農学園大学 2001
94p 19cm

H472.1563/C
千歳の植物 千歳市植生調査報告 千歳 千歳市文化財保護協会 1988 166p 26cm 編集・執筆：
寺崎昭紀 参考文献：p166

H472.1661/MU
室蘭の植生 七戸建一著 ジャパド北海道編 室蘭 七戸健一 1998 382p 図版 26cm

H472.1662/TO
とまこまいの植物 北海道石狩低地帯南部勇払原野の植物風土記 中居正雄著 苫小牧植物の会編集
苫小牧 苫小牧民報社 2000 298p 22cm

H472.1818/I
夷王山とその周辺の草花たち 上ノ国町植物図鑑刊行プロジェクト編集 上ノ国町(檜山)上ノ国町教
育委員会 1995 292p 19cm

H472.1851/O
おしゃまんべ花散歩 薩川益明編著 長万部町(渡島) 長万部町文化協会 1985 130, 4p 19cm

H472.186/O
函館山の植物 大野林二郎著 札幌 北海道新聞社 1981 301p 19cm

H472.191/KA
樺太の植物 外山雅寛著 江別 樺太の植物編集室 1997 137p 37cm
写真の部 11p と樺太植物紀行の二部構成の植物記。巻末には「民族・探検・自然科学を中心とし
た樺太関係総合文献集」p111-p134がある。

H472.191/SU
樺太植物誌 1~4巻 菅原繁蔵著 東京 国書刊行会 1975 4冊 26cm〔復刻版〕
著者は芥川賞作家寒川光太郎の父で、植物学者。自ら樺太で植物採集にあたり、4年の歳月をか
けて、完成させた。総計1370種の解説と812種の図解を載せている。初版は昭和12年刊、
樺太植物図誌刊行会発行、原著書名「樺太植物図誌1~4」で、本書は原著から樺太長官の序文を
削除した形で復刻された。著者肖像あり。また、当館では初版も所蔵している。
第1巻 はなやすり科~かやつりぐさ科 第2巻 てんなんせう科~もくれん科
第3巻 けし科~みづき科 第4巻 いわうめ科~きく科

H474/O
日本海藻誌 岡村金太郎著 訂正第2版 東京 内田老鶴圃 1956 964, 11p 25cm
序文を宮部金吾が執筆している。また、昭和9年10月27日札幌で行われた日本水産学会で講演
された宮部金吾の「北海道産こんぶ科植物」が転載されている。著者は、自身の記述と重複する部
分もあるが、文献、産地などが極めて詳細であるとして、そのその全文を転載したと記している。

H474.7/NO

野幌森林公園の菌類 官澤静雄著 札幌 北海道機関紙印刷所(印刷) 1999 195p 26cm

H474.8/MA

阿寒国立公園のキノコ 阿寒町(釧路) 前田一步園財団 1997 381p 26cm (前田一步園財団調査研究報告No.14)

H474.8/TA

北海道きのこ図鑑 高橋郁雄著 第3版 札幌 亜璃西社 1999 63p 21cm (Alice field library)
北海道のきのこ 642種を森林環境別に編集。各種広葉樹林、各種針葉樹林のほか、から松林、コナラ林などに細分化されている。また、食・毒・要注意きのこを色分けして表示している。索引は和名索引、学名索引の2種。見開きには、きのこの形態や部分の名称がわかるイラストも付いている。

480 動物学

H480.38/O

北海道の野生動物 小田島護著 札幌 北海道新聞社 1982 246p 19cm

エゾヒグマやエゾリス、エゾナキウサギなど北海道に生きる野生生物の中から、哺乳類(海獣類を含む)、爬虫類、両生類 41種をカラー写真 340枚と解説で紹介している。また、巻末には“観察の手引き”として、観察時の心得や装備、動物の足跡などについても書かれている。

H481.72/KA

海域生物環境調査報告書(北海道) 第3回自然環境保全基礎調査 東京 環境庁 1988 376p 26cm
環境庁が自然環境保全基礎調査として行った調査の、北海道地区の海域生物調査票である。調査時期は1984~1986年の3年間。調査地区はオホーツク沿岸、太平洋沿岸、津軽海峡沿岸、日本海沿岸各2地区ずつ、春季と夏季のそれぞれにどのような海洋生物が、何固体現れるかを調べている。また、調査地区のゴミ等漂着状況も記されている。

H483/Y

北日本海産無脊椎動物 山口英二 山田真弓共著 山田真弓 北海道学芸大学生物教育臨海実験所編 札幌 北海道教育評論社 1955 189p 22cm (生物叢書第1篇)

740種を主に文章で解説している。カラー写真は無く、イラストも少なめである。出版年もやや古い。北日本の海産無脊椎動物のみを扱っている点で希少である。海産無脊椎動物の一般的採集法が海浜帯、昆布帯に分けて書かれている。綱類別に記されており、索引は英語の属名のみ。

H484.7/TA

北海道大学水産学部水産資料館所蔵頭足類標本目録 滝巖著 五十嵐孝夫著 函館 北海道大学水産学部 1967 27p 26cm (北海道大学水産学部水産資料館資料第7号)

明治から昭和初期、元東北帝国大学農科大学水産学科(現北海道大学水産学部)の教授であり、タコ、イカなど頭足類の研究者として著名であった故佐々木望博士(1883-1927)の頭足類標本のうち、北海道大学水産学部に未整理として残されていたものを分類整理のうえ、水産資料館に収蔵した際の目録である。65種(うち不明5種)を種目順に掲載している。索引はない。

H486/KA

日本の重要な昆虫類 北海道版 環境庁編 東京 大蔵省印刷局 1980 76,8p 26cm 第2回自然環境保全基礎調査(緑の国勢調査)動物分布調査(昆虫類)報告書

1979、1980年の2年にわたり第2回自然環境保全基礎調査が行われ、わが国に生息する昆虫類の生息状況を把握するため、絶滅のおそれのある種、学術上重要な種などの生息地、分布などに

ついて都道府県ごとに調査した。その北海道版の報告書が本書である。調査票集の形式になっており、保護の状況や観測地点の生息環境の良・不良についての項目もある。

H486/KU

釧路湿原の昆虫 赤沼・温根内付近における分布と生態 釧路湿原昆虫類調査報告書 釧路 釧路昆虫同好会 1995 176p 図版 26cm (SYLVICOLA 別冊)

H486/NE

根室半島の昆虫 根室半島昆虫類調査報告書 釧路 釧路昆虫同好会 1999 322p 26cm (SYLVICOLA 別冊)

H486/O

オホーツクの昆虫 山田 訓二著 網走 オホーツク書房 1982 95p 15cm (オホーツクの本5)

H486/SH

知床の昆虫 斜里町立知床博物館編 斜里町 (網走) 斜里町 2003 238p 21cm (しれとこライブラリー5) 共同刊行: 斜里町教育委員会
知床昆虫文献リスト: p236~238
北海道新聞社発行の版もあり。

H486/TA

北海道の昆虫 [正]・続 田辺秀男著 札幌 北海道新聞社 1979 1980 2冊 19cm

H486.8/HO

北海道の蝶 永盛拓行〔ほか〕共著 札幌 北海道新聞社 1986 301p 19cm

北海道に生息する114種の蝶と迷蝶2種を紹介している。食草、生息環境の解説のほか、簡易な道内の分布図がある。卵や幼虫もカラー写真で紹介されている。

H486.8/SA

サハリンの蝶 原色図鑑 朝日純一〔ほか〕著 札幌 北海道新聞社 1999 310p 22cm

H487/HI

北海道の淡水魚 稗田一俊著 札幌 北海道新聞社 1984 254p 19cm

この本では、一生を河川湖沼で過ごす純粹の淡水魚のほかに、サケ・マス類やウグイ類のようにある時期を海で過ごすものも淡水魚としている。特にサケ・マス類は北海道を特色付けるものとして大きく扱われている。魚類(ヤツメウナギを含む)57種、甲殻類7種、貝類10種が取り上げられ、その分布、生活、特徴について解説されている。巻末に和名索引とフィッシュウォッチング入門がついている。

H487/KA

日本の重要な両生類・は虫類 北海道版 環境庁編 東京 大蔵省印刷局 1982 2, 67, 10p 26cm
第2回自然環境保全基礎調査(緑の国勢調査)動物分布調査(両生類・は虫類)報告書

1979、1980年の2カ年にわたる第2回自然環境保全基礎調査で、わが国に生息する野生動物の分布調査の一環として行われた。その中の「動物分布調査(両生類・は虫類)」に関するもので、北海道の調査報告書を収録したものが本書である。口絵として6ページのカラー写真があり、北海道調査対象種はエゾサンショウウオとキタサンショウウオの2種で、その調査票集。

H487/KI

北日本魚類大図鑑 尼岡邦夫〔ほか〕著 札幌 北日本海洋センター 1997 390p 26cm

この本では、おもに東北以北で見かける魚類 570 種を掲載している。日本の淡水・海水域で見られるほとんどの寒海性魚類をカラー写真で掲載しているが、捕獲が稀な種はイラストとなっている。解説は各種の特徴、生息域、最大体長、産卵期、雌雄差、分布などである。

巻末に、参考文献一覧と和名・地方名、学名、英名、露名索引あり。

H487/NA

北のさかなたち 漁業生物図鑑 長沢和也，鳥沢雅編 北海道立水産試験場研究員著 札幌 北日本海洋センター 1991 42,415p 図版 24 枚 22cm イラスト：前田圭司ほか

この本が一般の図鑑とやや異なる点は、北海道の漁業上重要な魚介類 99 種を選び、生態学的な解説のほかに、それらを対象とする漁業、利用・加工、調査研究、釣りおよび観光までも含めた解説にも及んでいる点である。また、“北海道の水産”の項をもつけ、北海道水産業の歴史や現状についてもふれている。巻末に和名・地方名、学名、英名、露名索引あり。

H487.5/KA

日本の重要な淡水魚類 北海道版 環境庁編 東京 大蔵省印刷局 1982 2,122, 9p 26cm 第 2 回自然環境保全基礎調査（緑の国勢調査）動物分布調査（淡水魚類）報告書

この報告書は、1978、1979 年度の 2 ヶ年にわたり実施された第 2 回自然環境保全基礎調査のうち、わが国に生息する野生動物の分布調査の一環として行われた「動物分布調査（淡水魚類）」に関するもので、北海道の調査を報告書を収録した北海道版である。調査対象種はイトウ、オシロコマ、イシカリワカサギ、イトヨ、トミヨ、イバラトミヨ、エゾトミヨの 7 種で、調査票にはその生息水域や生息環境の概要が記されている。調査票集。

H487.5/KA

先人の魚の書方呼方孝 川村正一著 網走 文泉堂 2002 399p 21cm 限定版

魚の漢字表記に関心を持った著者が、一般の言語、魚名の辞典類から古典、アイヌ関係資料にいたる 77 種の出典から、魚名の表記とヨミを調査し、5 年の歳月をかけて集大成したもの。漢字表記部首順、五十音順漢字表記、魚名五十音順の 3 種の配列順で記されている。異体字や国字の表記、地方名や女房詞も取り上げられている。あくまでも、魚名の書き方呼び方の資料なので、生物学的な内容ではない。

H487.5/KI

図鑑 北日本の魚と海藻 尼岡邦夫等著 札幌 北日本海洋センター 1983 268p 22cm

この本には、北日本の近海に分布している魚類 239 種と海藻 124 種のカラー写真が紹介され、それぞれの種の特徴、生息域、産卵、雌雄差などが解説されている。また、魚類の名称については、学名、地方名、英名および露名を、海藻類についても和名、学名を記載している。執筆者は魚類：尼岡邦夫、仲谷一宏、海藻：藪【ヒロシ】、山本弘敏が担当している。索引は和名・地方名索引、学名・英語名索引、露名索引がある。

H487.5/SH

知床の魚類 斜里町立知床博物館編 斜里町（網走） 斜里町 2003.3 238p 21cm （しれところライブラリー4）共同刊行：斜里町教育委員会

北海道新聞社発行の版もあり。

H488/HO

北海道地域別鳥類リスト 日本野鳥の会北海道ブロック支部連合協議会編 札幌 野生生物情報センター 1991 268p 26cm

「北海道における鳥類の地域別生息状況」（北海道生活環境部自然保護課 1981.3）をベースに、新データを加えてリスト化したもの。全道を 14 支庁の地域と大雪山系、日高山系、知床半島の 19 ヶ所に区分している。付録として「北海道における鳥類の地域別生息状況」引用文献一覧と全国的な鳥類関係学術誌に掲載された北海道関係論文（1980~1990）がある。

H488/HO

北海道の野鳥 最新版 札幌 北海道新聞社 1997 345p 19cm

H488/HO

北海道野鳥図鑑 河井大輔著 川崎康弘著 島田明英著 諸橋淳イラスト 札幌 亜璃西社 2003
399p 21cm (Alice field library)

道内で観察することができる野鳥 321 種が、カラー写真と細密なイラストで紹介されている。学名、英名、漢字名のほか露名、アイヌ名が紹介されている。また、雌雄の特徴や鳴き声、さらに類似種も紹介されているので鳥類識別に有効である。見開きにはイラストによる鳥体各部の名称が載っている。索引は鳥類の目科別以外に、和名索引、学名索引がある。

H488/I

北海道の野鳥 原色生態図鑑 井上元則著 札幌 北海タイムス社 1977 215p 21cm

H488/TA

続・樽前ガロウのほとりで 寄贈文献一覧 1995—1996 その1~2 苫小牧 樽前自然教育研究所 1995
2冊 27cm

樽前自然教育研究所は、自然教育に造詣の深かった故三浦二郎氏が根室管内の校長を退職後、苫小牧に居を移して創設。「樽前ガロウのほとりで」シリーズを刊行。その活動の中から寄贈を受けた自然、地質、森林、動物等に関する文献を一覧としてまとめたものである。その1は、関係機関や博物館等から発行された研究報告類、個人からの文献類、その2は、単行本、報告書を主体に分類別にまとめたものである。

H489.56/TE

愛犬写真集 天然記念物北海道犬協会編 札幌 天然記念物北海道犬協会 1988 308p (主に図版)
21cm

天然記念物北海道犬協会が創立 15 周年を記念して刊行したもの。登録されている北海道犬の名前、毛の色、登録番号、生年月日、血統、繁殖者、所有者などのデータを写真(白黒)入りで紹介している。

H489.56/TE

北海道犬写真集 天然記念物北海道犬保存会編 札幌 天然記念物北海道犬保存会 1973 824p (主に図版) 22cm

刊行した社団法人天然物記念北海道犬保存会は、前項の天然記念物北海道犬保存協会とは別団体である。この団体は昭和 26 年に創立され、平成 13 年に創立 50 周年を迎えた歴史のある団体である。内容は、前項の愛犬写真集と同様の体裁で、北海道犬の名前、毛の色、登録番号、生年月日、血統、繁殖者、所有者などのデータを写真(白黒)入りで掲載。

490 医学 . 499 薬学

H490/NA

北海道医事通覧 附医家小伝 前編 永沢菊太郎編 札幌 北海道医事倶楽部 1913 91p 22cm

この本の凡例によると、当初北海道医家小伝として、道内の医家の略伝を集めてまとめようとしたが、北海道医事の沿革を付け加えて医事通覧としたとある。医家小伝の章は、札幌区及郡部、小

樽区及郡部、函館区及郡部に分けて紹介、さらに産婆小伝も掲載。計画では後編を予定していたが、実際は刊行されていないようである。肖像写真多数。

H490.28/A

函館の医事と医人 阿部竜夫著 函館 無風帯社 1951 257p 19cm

著者が函館の医事と医家について書き溜めたものを系統的に配列しまとめたものである。幕末から明治の末まで、およそ50年間の記事が中心となっている。巻末には「関係年表」と「引用書目」(77点)を付している。

H490.28/HO

北海道医籍録 札幌 北海道医療新聞社 5冊 27cm 医制百年記念刊行

全国的には、医師の名鑑は日本医籍録、あるいはその西日本版、東日本版という形で刊行されている。『日本医籍録 北海道・樺太版』(1935)というのも出版されている。本書は北海道医療新聞社が1975年に始めて道内の医師の名鑑として刊行したもので、現在改訂を重ねて第5版(2000年)まで出版されている。初版では、5,737人を掲載。

巻末には、『北海道医療史』(草創期1471年以降)、北海道大学医学部、旭川医科大学、札幌医科大学の大学要覧と統計資料を掲載。

所蔵：1975, 1982, 1987, 1993, 2000<1975-2000>

H490.28/HO

北海之杏林 北海之杏林編纂事務所編 札幌 北海之杏林編纂事務所 1918 1冊(主に肖像) 18×26cm

杏林を辞書でひくと、医者 of 異称で、中国の故事に由来している。本書は、道内在住の医師の写真帖である。配列は、札幌、小樽、函館、旭川、室蘭の各区、次に各支庁管内を札幌、函館、檜山、後志、空知、室蘭、浦河、留萌、上川、河西、釧路、網走の順としている。遠隔の地は郵便を以って調査したので、返答がなかったところもあるとのこと。

H490.28/SH

蝦夷地医家人名字彙 未定稿 島田保久編著 札幌 島田保久 1981 107p 21cm 私家版

書名からもわかるように、本書は明治以前の蝦夷地の医家を収録、五十音順に配列し、簡単な紹介記事を付している。頭のところで、「松前藩時代の医師の呼称について」「松前藩医の職制と禄高について」述べており、人名字彙を理解するのに参考となる。

H490.3/HO

北海道病医院要覧 北海道医療新聞社編 札幌 北海道医療新聞社 3冊 21cm

本書は、全道の保健所の協力を得て調査したもので、保健所管内別医療施設(医科のみ)を収録している。同社発行の「北海道医療新聞」創刊300号を記念して出版されたもので、その後2年おきに刊行されている。内容は、保健所別に配列されており、病医院名、住所、電話番号、院長名、診療科等が記載されている。当館では第6版(1984年版)まで所蔵しているが、これが最後の刊行であろうか。これと同類の『北海道病院名鑑』が同社から1975年版を最初に毎年刊行されているが、これは所属の医療従事者の氏名、住所等の詳細なデータが掲載されている。

所蔵：1976, 1978, 1984<1976-1984>

H490.3/HO

北海道帝国大学医学部研究業績目録 大正12年 昭和11年 北海道帝国大学医学部編 札幌 北海道帝国大学医学部 1936 306p 24cm

業績目録は、大学の学部、教室、あるいは教授の退官時にとりいろいろな形で出されるが、本書は最初のページに「行幸記念 昭和11年10月8日」とあり、天皇が来道されたのを記念して刊行されたものである。それ以外は前書き、あとがきなどの説明がなく、全くシンプルで教室別に教官の論文等を掲載している。

H490.6/A

旭川市医師会史 辻太郎著 [旭川] 旭川市医師会 1960 412p 図版 22cm

新旭川医師会 10 周年記念事業として企画されたもの。次項の『函館市医師会史』を参考にしているのか、編集内容がよく似ている。年表、その次に年別の会員名簿・役員名簿、旧旭川市医師会員略歴、項目別の記述、会則、互助会規約、医師会附属准看護婦養成所学則、現会員名簿、参考文献と続いている。

H490.6/A

函館市医師会史 阿部竜夫著 函館 函館市医師会 1956 413p 22cm 附載(389~413p) : 函館市医師会定款 他 7 篇

本書は前篇と後篇に分かれている。前篇は天明 8 年(1788 年)から昭和 31 年(1956 年)まで年表風に記述されている。後篇は 77 個のテーマを設定して論述している。特徴的なのは、前篇の記述の中に、例えば(後篇四七)と記載して、後篇と関連づけている点である。巻末に、定款、総会議事規則、会員名簿、参考書目 86 点を掲載。

H490.6/HO

北海道医師会史 1979 札幌 北海道医師会 1979 1129p 27cm 年表 : p1055~1089

昭和 22 年以後の新生医師会 30 周年の記念事業として企画され、昭和 50 年に編纂委員会を設置、昭和 54 年に刊行。明治以前から 760 ページ以上の量で、医師会の歴史を論述。後半に都市医師会小史、関係団体小史を掲載。附録として会則・定款等、歴代役員名簿など。そして年表。最後に人名索引を付しているのは、この種の資料としては親切な編集である。

H491.615/HO

北海道のがん登録状況 北海道衛生部編 北海道がん登録委員会編 札幌 北海道衛生部 25 冊 26cm

がんの登録事業の一つである地域がん登録は、当初、法的な根拠を持っていないかたちで、各地方自治体の努力で実施されてきた。北海道においては、昭和 47 年度から始められ、現在まで継続して行われ報告書が出されている。2002 年に「健康増進法」が成立し、「地域がん登録」によるがん罹患の把握が努力義務となっている。

所蔵 : 1972-1997、2000 <1973-2002>

H498.059/HO

結核関係統計資料 北海道衛生部編 札幌 北海道衛生部保健予防課 11 冊 26cm × 36cm

結核の動向調査資料で、昭和 62 年にコンピュータシステムが出来るまで、この形で刊行されている。活字印刷ではなく、手書き文字を印刷したものである。

所蔵 : 昭和 49-50,52-55,57-61 <1975-1987>

H498.059/HO

結核サーベイランス年報集計 北海道保健環境部編 札幌 北海道保健環境部 10 冊

わが国では、昭和 62 年 1 月からコンピュータをオンラインで結んだ結核サーベイランス事業が行われている。保健所で随時結核登録者の状況を入力し、この一部が都道府県・指定都市及び厚生労働省に送られる。結核に関する発生情報の収集、分析及び提供等を一元的に行い、結核患者管理等に有効に活用されているもので、本書は道が年報として公表している資料である。現在は『結核発生動向調査年報集計』と改題。

所蔵 : 昭和 62-平成 8 <1988-1998>

H498.059/HO

北海道衛生統計年報 北海道衛生部編 札幌 北海道衛生部 36 冊

本書はそれまで『北海道統計書 第4巻』として毎年刊行してきたものを、昭和33年から「北海道衛生統計年報」を改め、現在まで継続して刊行されているものである。道内の衛生統計の基本的な資料である。平成6年度版から『北海道保健統計年報』と改題。
所蔵：昭和33-平成5<1960-1995>

H498.059/HO

北海道衛生統計要覧 北海道警察部衛生課編 札幌 北海道警察部衛生課 8冊 22cm

前項でも上げたように、昭和32年まで『北海道統計書 第4巻』は警察・衛生部門として編集されているが、この要覧は衛生部門を別に編集したもののようで、その意味では『北海道衛生統計年報』に繋がるものである。

所蔵：大正13-昭和1, 3, 7-10<1925-1937>

H498.059/HO

北海道における主要死因の概要 計量衛生学研究グループ編集 札幌 北海道健康づくり財団 1991
166p 26cm 市町村別標準化死亡比(SMR)

対象年は、昭和57年から平成元年。1991年刊の続刊として、「2」(対象年：昭和58年から平成4年 1994年刊)、「3」(対象年：昭和61年から平成7年 1997年刊)、「4」(対象年：平成2年から11年 2001年刊)。

各巻とも巻末付図があり分かりやすい。最新版「4」では、図1：道内市町村の1990(平成2)年から1999(平成11)年までの主要疾患の標準化(SMR)レーダーチャート、図4：主要疾患別全道マップなど。

H498.1/HO

北海道の老人保健事業 保健事業第2次5か年計画の分析と評価 北海道保健環境部成人保健課編
札幌 北海道保健環境部 1992 268p 26cm

老人保健事業は昭和57年に事業が開始され、平成4年から第3次8か年計画がスタートしている。本書は第3次計画がスタートするにあたって、終了した第2次5か年計画(1987年度から1991年度まで)の分析、評価をしたものである。

H498.1/SH

疾病分類別統計表 平成6年5月診察分 札幌 北海道国民健康保険団体連合会 [1994] 397p
26×37cm

国民健康保険による被保険者の、疾病状況及び医療給付の実態データ集。平成2年度以降のさまざまな関係法令改正や、4年度以降の国保財政の制度改革を踏まえ、地域特性に応じた保健施設活動のための把握のための基礎資料。調査結果の概要及び多くの統計表で構成されている。統計表には、疾病分類別・年齢階層別疾病分類・支庁別疾病分類のほかに、第5表：保険者別疾病分類(p80~295)は、市町村別の数字。

以降、「平成7年」から「平成9年」の各5月診察分の4冊を所蔵。

H498.16/HO

北海道診療所名鑑 札幌 北海道医療新聞社 7冊 21cm

北海道医療新聞社では毎年、道内の全病院(20床以上の施設)を収載した「北海道病院名鑑」を刊行しているが、本書は19床以下の診療所についてまとめた資料で、1985年版から刊行されている。配列は各保健所管内別に、経営主体を私的、公的に分類し、さらに50音順に区分している。

所蔵：1985, 1987, 1993-1998<1985-1998>

H498.16/HO

北海道・東北病院名簿 '98年度版 東京 医事日報 1998 694p 26cm 院長・各科医長自宅住所・電話付

1冊のほぼ半分の頁を占める本道分を、札幌市、市部、郡部毎に分けてある。項目は、所在地、診療科目、病床数、経営体別、設立年の他に役職者名や最終学歴(卒年)など。病院院名にカタカナ併記あり。'98年度版で、16版目の由。当館所蔵は、これ以降の2001、2002、2004年版(書名変更:『北海道・東北病院情報』)を所蔵。

H498.3/HO

北海道民生命表集 平均寿命の歴史 札幌 北海道衛生部 1969 85p 26cm

「生命表」は、保健衛生水準を示す重要な指標で、出生、死亡の予測など人口問題(将来推計人口推計)の基礎資料である。本書は、北海道2世紀の第1年目の節目として発行された。大正10年からの生命表。本書による平均余命は、大正10~14年時点で、男が43.61歳、昭和43年時点では69.27歳である。

類書としては、『北海道民の平均寿命』のサブタイトルで、昭和44年以降、各年の『簡易生命表』が北海道衛生部(北海道保健衛生部)から発行され、当館では、平成6年〔版〕まで所蔵。

H498.35/HO

北海道森林浴コースガイド 札幌 北海道国土緑化推進委員会 1995 315p 19cm

53ヶ所のコースガイドブック。見開きの2頁で、左頁に所在地・照会先・交通・駐車場・料金などのデータが、右頁は、森をイメージできるカラー図版と略地図。

H498.37/HO

北海道公衆浴場営業銘鑑 札幌 北海道浴場組合連合会 1961 102p 22cm

この当時、札幌浴場組合員数は139名、石狩地区浴場組合員(札幌琴似町、手稲町、江別市ほか)が41名であることが分かる。巻頭(75pまで)に、公衆浴場法に始まる施行規則や条例、浴場組合の規約や火災共済事業実施方法書などの法規類の記事あり。

H498.43/HO

大気汚染調査測定成績表 降下ばいじん・亜硫酸ガス測定値 昭和45年4月1日~昭和46年 札幌 北海道衛生部〔出版年不明〕 246p 26cm

「降下ばいじん」(p1~30)については、各保健所管内の3~7測定場所での調査。ばいじんに含まれる成分別にデータ化。「亜硫酸ガス」については、p31~246をさいている。

H498.5/HO

北海道栄養調理食品関係実務提要 北海道衛生部保健予防課編 東京 帝国地方行政学会 1973

1冊(加除式) 22cm

加除式資料で、発行年(昭和48)以降は、昭和51~53年の加除をしているのみである。しかし、関係する法律・施行規則の他、政令・省令・通達などの下位法をも含め網羅的。

H498.6/HO

北海道庁伝染病予防法規 東京 警眼社 1902 262p 13cm

内容構成は、上編:伝染病予防、検疫、種痘、獣疫予防、下編:(巻末p205~262)に、「本庁令達之部」あり。虎列拉病・ペスト病・赤痢病などに対する明治中期の法規が小冊ながらまとまっている。

H498.6/HO

北海道結核実態調査報告 1、2 札幌 北海道衛生部保健予防課 1957 1960 2冊 26cm

1は、第1回目の実態調査。この年の全国調査方式に準じ、道内を5地方67地区40,064人について調査したもの。2は、全道を一本とし、37地区8,000人調査。2の序によれば、「北海道は昭

和 24 年に結核撲滅 5 カ年計画を、更に 29 年に第 2 次五ヶ年計画を立て、重点的に結核対策の遂行に努めてきたが、結核との闘いは更に更に続くものといわなければならない…」と。

H498.7/HO

母子衛生の現況 昭和 51 年、52 年、54 年、55 年 札幌 北海道衛生部保健予防課 1976-1980
4 冊 26×36cm

内容は 4 部構成。1：母子衛生の現況 2：母子衛生対策の現況 3：母子保健特別対策 4：今後の母子保健対策。1 では、婚姻及び離婚・出生・人工妊娠中絶・死亡などの基礎データにふれ、2 で、具体項目の援護や給付について記述。各冊とも、12～14p の小頁ながら詳細。

H499.03/HO

北海道樺太薬業名鑑 小樽 北海薬業新聞社 1928 148p 図版 19cm 附北海道樺太案内
p 6～73 が「北海道樺太薬業名鑑」の部、p74 以降が「北海道樺太案内」の部で構成。前段は、各地区の組合規約と名簿（住所及び氏名）の記載があり、本文の合間に各店の広告欄がある。広告のなかには、商品名や屋号、扱い品名など時世（時代）を読み取れる博物的情報あり。

H499.095/HO

北海道薬局薬店名鑑 1985 年版 札幌 北海道医療新聞社 1985 187p 21cm
組合加盟の会員 1,880 及び非組合員約 650 を加えた名簿。記載事項は、業態別・店舗名・開設者名・所在地・電話・創業年度。巻末に、店舗名（五十音順）による索引あり。

H499.095/HO

北海薬報 北海薬報社編 札幌 北海薬報社 1919 1 冊（主に肖像） 18×26cm
製薬業者・薬剤師・薬種商・薬品問屋など、関係業種の名簿だが、肖像写真に加え人物評（紹介）があり、簡単だがその組織の来歴なども分かる。巻頭には、当時の北海道庁衛生課の職責にあった人物、各警察署の関係者が肖像写真と役職・氏名のみだが掲載。巻末に、名簿形式で「北海道薬剤師人名要録」（大正 8 年現在）。

H499.87/G

薬草ハンドブック 薬草その利用術 後藤正章著 札幌 共同文化社 1987 228p 19cm
身近な野原・山・溪谷・家のまわりなどの、日常見慣れた花や木には薬効のあるものがある。構成は、「身近な薬草と利用法」：一般的な採取の方法や煎じ方、「薬草ハンドブック」：個々の植物別（モノクロ挿絵、採取時期と調整、薬効と用法など）。調整法はカット入りで分かりやすい。巻末に「有毒植物」「病名・症状別の有効植物」。同著者（同発行所）で、1995 年発行の『最新版』も所蔵あり。

H499.87/HO

北海道に於ける薬用野生植物 札幌 北海道農事試験場〔出版年不明〕54p（左右両頁は同一頁付）
25cm 謄写刷

“文献に記載のあった薬用野生植物及び之に近似の種類 6 科 210 種を抄録せり”と前書き部分に記事あり。本書の詳細な書誌的事項は不明だが、『北海道薬用植物図彙』（初版：大正 11 年）を参照文献として紹介しているのでこれ以降か？

H499.87/HO

北海道薬草図鑑 栽培編 山岸喬著 札幌 北海道新聞社 1993 299p 19cm
豊富なカラー図版で説明。巻末の「資料編（p280～297）」に“最古の栽培記録”“本道における栽培の歴史”ほか、歴史的な薬草誌の解題付き。

H499.87/HO

北海道薬草図鑑 フィールドガイド 野生編 山岸喬著 札幌 北海道新聞社 1992 271p 19cm

前記資料の姉妹版。薬草を理解しながら野山を・・・と序にあり。巻末「資料編 (p250~267)」に“蝦夷地の医療と薬草”“アイヌ民族の外科的治療法”ほか、家庭でも楽しめる薬草風呂や薬用酒の効きめなどの記事もあり楽しめる。

H499.87/KU

北海道薬用植物図彙 工藤祐舜著 須崎忠助著 札幌 日本東洋医学会北海道支部 1988 100p 26cm
大正 11 年刊の複製版

例言によれば、“北海道諸学校ニ於ケル植物学科ノ参考用トシ又農林、薬物、工業及商品等ノ学ニ従事スル人竝ニ一般植物研究者ノ参考用トシテ著述”。開道 50 年記念博覧会 (大正 6 年) を機に編集され、当時まだ薬用を知られていなかった植物も紹介。アイヌ民族の薬、西洋薬、漢方薬、民間薬など広範囲をカバーしている。以降の類書に参考文献として引用される。図版はモノクロのカット。

H499.87/KU

薬草の楽しみ カラーで見る「薬草」151 種 熊谷明彦文 米澤豊〔ほか〕写真 札幌 北海道農業改良普及協会 1994 1 冊 (主に図版) 26cm

月刊「農家の友」1 月号 (通巻 545 号) 付録として発行されたもの。薬草の範囲を“薬草を主体としながらも草類に限らず、広く天産薬物を”ととらえている。「せみ」「こんぶ」「ダイズ」「タマネギ」「イネ」などにも触れ、薬効・使用量などをカラー図版でわかりやすく説明している。

H499.87/MI

北海道の薬草 家庭での育て方, 用い方 三橋博 山岸喬共著 札幌 北海タイムス社 1977 232p
19cm

いわゆる“新刊”や“旧記”資料ではないが、薬草についての一般の知識や興味が、今ほどではない時期に“山歩きのガイドブックとして・薬草栽培の手引書として出版された。この当時は、「薬草王国北海道」として、全国の 20% を生産していた由。

H499.87/TA

千島産食用薬用並に有毒植物解説 館脇操著 札幌 北海道帝国大学農学部 1944 79p 図版 26cm
謄写刷

1 頁毎に、各植物の解説 (形態、産地、食用部分、食用法) 及び原写真 (貼付 92×70mm) で構成。前文によれば、写真は“農学部保存の植物標本を撮影したものを、当時の北部第 147 部隊において引伸ばし作成”とあり。

北海道立図書館
 北方資料参考図書解説目録7
 《自然科学》

書名索引

あ

愛犬写真集.....	19
阿寒国立公園のキノコ.....	16
旭川市医師会史.....	21
夷王山とその周辺の草花たち.....	15
雨量・水位・流量年表.....	5
蝦夷地医家人名字彙 未定稿.....	20
おしゃまんべ花散歩.....	15
帯広市野草園の花.....	14
オホーツクの昆虫.....	17
温泉実務必携.....	9

か

海域生物環境調査報告書（北海道）.....	16
上川気象二十年報.....	6
樺太気候一斑.....	7
樺太気象概況.....	7
樺太気象概報.....	7
樺太気象年報.....	7
樺太気象年報 明治40年.....	7
樺太気象表.....	7
樺太気象累年報.....	7
樺太植物誌.....	15
樺太の植物.....	15
環境調査・アセスメントのための 北海道高等植物目録.....	11
観象便覧.....	7
気象十年報.....	7
気象年報.....	6
北千島生物相.....	11

北日本海産無脊椎動物.....	16
北日本魚類大図鑑.....	18
北日本の魚と海藻.....	18
北のさかなたち.....	18
釧路湿原の昆虫.....	17
釧路地方の植物写真図鑑 上編.....	12
釧路地方の植物写真図鑑 中編.....	12
結核関係統計資料.....	21
結核サーベイランス年報集計.....	21
降雨に関する資料.....	4
湖沼調査報告書.....	8
湖沼調査報告書 北海道版.....	8
子どものための手稲山植物図鑑.....	13

さ

災害記録.....	7
札幌日出没月出没時刻表.....	3
サハリンの蝶.....	17
疾病分類別統計表.....	22
植物名一覧.....	11
市立函館図書館地学関係図書標本目録.....	3
知床の魚類.....	18
知床の昆虫.....	17
新十津川の花.....	13
「すぐれた自然地域」自然環境調査報告書.....	10
全国地下水（深井戸）資料台帳 北海道編.....	8
先人の魚の書方呼方孝.....	18
続・樽前ガロウのほとりで.....	19

た

大気汚染調査測定成績表.....	23
------------------	----

地下水水位地盤沈下観測記録	9
地下水の水質測定結果	8
千島産食用薬用並に有毒植物解説	25
千歳の植物	15
道東海岸線総合調査関係文献目録	3
道南の野の花	11
十勝気象二十年報	6
とまこまいの植物	15

な

雪崩文献目録	4
日本海藻誌	16
日本植生誌	14
日本の自然景観	4
日本の重要な昆虫類 北海道版	17
日本の重要な淡水魚類 北海道版	18
日本の重要な両生類・は虫類 北海道版	17
根室半島の昆虫	17
野幌試験地気象観測資料	6
野幌森林公園の菌類	16

は

函館山の植物	15
函館市医師会史	21
函館の医事と医人	20
波浪観測台帖	8
東北海道の植物	13
北限の花アツ島再訪	12
母子衛生の現況	24
北海道・東北病院名簿	23
北海道医師会史	21
北海道石狩国大雪山植物調査報告書	15
北海道石狩国野幌森林の植物学的研究	14
北海道医事通覧	20
北海道医籍録	20
北海道海辺の生きもの	10
北海道衛生統計年報	22

北海道衛生統計要覧	22
北海道栄養調理食品関係実務提要	23
北海道温泉調査報告	9
北海道各測候所累年気象表	5
北海道樺太薬業名鑑	24
北海道帰化植物便覧	11
北海道気象報文	5
北海道きのご図鑑	16
北海道結核実態調査報告	24
北海道犬写真集	19
北海道公衆浴場営業銘鑑	23
北海道鉱物誌	10
北海道地震・火山年報	8
北海道市町村の地熱・温泉ボーリング	9
北海道樹木図鑑	12
北海道植物図鑑	12
北海道植物図譜	13
北海道診療所名鑑	23
北海道森林浴コースガイド	23
北海道大学水産学部水産資料館所蔵頭足類標本目録	16
北海道地域別鳥類リスト	19
北海道地区降雨量測定表	4
北海道地質学に関する文献目録	3
北海道地熱・温泉ボーリング井データ集	9
北海道庁伝染病予防法規	23
北海道帝国大学医学部研究業績目録	21
北海道における異常気象・災害年表	8
北海道における主要死因の概要	22
北海道に於ける薬用野生植物	24
北海道のアメダス統計	5
北海道の大雨資料	4
北海道のがん登録状況	21
北海道の樹	13
北海道の気候	6
北海道の希少野生生物	10
北海道の高山植物	14
北海道の湖沼	8

北海道の層と潮汐	5
北海道の昆虫 (正)・続	17
北海道の地震活動	9
北海道の地震津波	9
北海道の地すべり地形データベース	10
北海道の自然環境に関する主要文献目録 1	10
北海道の自然環境に関する主要文献目録 2	10
北海道の樹木図鑑	12
北海道の植物 続	13
北海道の植物 野の花	13
北海道の淡水魚	17
北海道の地図と当面の地図行政	3
北海道の蝶	17
北海道の薬草	25
北海道の野生動物	16
北海道の野草ハンドブック	13
北海道の野鳥	19
北海道の老人保健事業	22
北海道花の散歩道	14
北海道花の散歩道 続	14
北海道病医院要覧	20
北海道民生命表集	23
北海道薬草図鑑 栽培編	25
北海道薬草図鑑 フィールドガイド 野生編	25
北海道薬用植物図彙	25
北海道野鳥図鑑	19
北海道薬局薬店名鑑	24
北海道山の花図鑑 アポイ岳・楳似山道ピンネシリ	14
北海道山の花図鑑 大雪山	14
北海道山の花図鑑 藻岩・円山・八剣山	14
北海道山の花図鑑 夕張山地・日高山脈	14
北海道山の花図鑑 利尻島・礼文島	14
北海之杏林	20
北海薬報	24
北方植物生態図鑑	12
幌加内町に於ける気象観測の結果について	6

ま

ミニ雑草図鑑	13
室蘭気象 30 年報	7
室蘭の植生	15
目で見る北海道の気候	6

や

薬草の楽しみ	25
薬草ハンドブック	24
遊雪事典	4
雪国情報資料集	4

ら

酪農学園の自然【植物篇】	15
--------------	----

わ

稚内市周辺の草花図鑑	14
------------	----

= 「北方資料参考図書解説目録」について =

地域を限定したレファレンスに際し、有効な参考図書は決して数が多いとはいえません。また、その数少ない資料を十分に活用し切っているかと言うと、二次資料（書誌・目録）の不足もあり、多くの現場では自館資料も十分に熟知できず、苦心しているのではないのでしょうか。

そこで、一つの試みとして、所蔵資料の再発見または更なる活用の一助となればと考え、『北の資料 105号』（平成13年7月）以降、「参考図書解説目録」を分野別で掲載・紹介してきました。

資料の選択にあたっては、調査に有効なツールという観点から、参考図書の意味を広く捉えることとしました。

= 既 刊 一 覧 =

- | | | |
|---|----------|-----------------------|
| 1 | 総記・哲学・宗教 | 『北の資料 105』（平成13年7月刊） |
| 2 | 人物文献 | 『北の資料 106』（平成13年12月刊） |
| 3 | 歴史・地理 | 『北の資料 107』（平成14年3月刊） |
| 4 | アイヌ資料 | 『北の資料 109』（平成14年12月刊） |
| 5 | 芸術・言語・文学 | 『北の資料 111』（平成15年7月刊） |
| 6 | 統計 社会科学 | 『北の資料 112』（平成15年12月刊） |

北海道立図書館 北方資料参考図書解説目録 7
《 自然科学 》
(北 の 資 料 第 114 号)

発行日 平成 16 年 8 月 5 日
編 集 北海道立図書館北方資料部
発 行 北海道立図書館
〒069-0834 江別市文京台東町 41 番地
電話 (011) 386-8521
F A X (011) 386-6906

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.jp/hk-tosho/top.htm>
